

一般社団法人島根県労働者福祉協議会第6回定期総会 成相新理事長を中心とする新体制を選出!!

島根県労福協は、6月16日、労働会館401号室において14会員27名の代議員、役員20名出席のもと第6回定期総会を定刻13時30分に開催しました。総会は、連合島根の宇都宮代議員（島根県JAユニオン）を議長に選出し、議事録署名人・書記の指名、総会成立宣言と次第を進めました。



宇都宮議長

冒頭、矢倉理事長は、2016年度の活動を振り返り、就職サポートセンター島根の取り組み、暮らしサポートセンター島根の体制強化と県西部の出張相談会を通じて年間相談件数が1千件を超えたこと、高校生のための消費者講座と働き始める人へのワークルール講座の県による取り組みへの波及、事業団体の利用拡大の推進の四点に触れ、勤労県民のために役立つ具体的な活動の必要性を強調しました。また、奨学金問題では、給付型奨学金制度が創設されたことに対して、この間の取り組みへの感謝の意を表しました。2017年度の取り組みでは、今ま



矢倉理事長

で培った土台として3年目を迎える「ミドル・シニア仕事センター」の活動の充実、労働者福祉事業団体の理念や原点回帰を通じた利用拡大の取り組み、最後に労働者福祉運動拠点整備の検討について述べ、島根県労福協は、住みよい地域社会づくり、勤労県民に役立つ活動をひとつずつ丁寧に実施していきたいと締めくくりました。

島根県議会開催中にご多忙の中ご臨席いただいた来賓の島根県商工労働部太田次長から島根県知事の祝辞の披露を受けました。

〈議 事〉

- 第1号議案「2016年度活動報告及び決算報告並びに監査報告に関する件」
- 第2号議案「2017年度活動計画並びに予算（案）に関する件」
- 第3号議案「2017年度会費の金額に関する件」
- 第4号議案「2017年度役員報酬の総額に関する件」
- 第5号議案「定款の一部変更の件」
- 第6号議案「役員改選の件」
- 第7号議案「退任役員への役員退任慰労金支給の件」
- 第8号議案 その他
スローガン採択

第6号議案を除くすべての議案について、指示を受けた福間事務局長が報告、提案を行いました。河野監事が「2016年度会計監査報告」並びに「公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告」を報告しました。特に、第2号議案では、くらしの総合支援政策（ライフサポート活動）について、「くらしサポートセンター島根」の仕事・くらしの相談活動を更に強化すること、勤労県民のニーズに寄り添い、地域社会に役立つことを目的に、「就職サポートセンター島根」の活動を強化すること、また、人口減少社会における労働者福祉事業団体の利用促進運動に向けた一連の取り組みを提案し、定款変更を含め全会一致で承認しました。

第6号議案では、仲田役員選考委員長から、役員改選の件について、役員選考委員会の設置・論議経過の報告及び役員候補者の推薦について提案し、全会一致で承認しました。

総会全景



総会を一旦終了し、2017年度第1回理事会を開催し、互選により、新理事長に新しく成相善朗理事、副理事長に矢倉理事、仲田理事、岩田理事を、専務理事に福間理事を選出しました。その後、総会を再開し、新旧役員挨拶などの次第を進め、第6回定期総会は15時21分に閉会しました。



成相新理事長

【第1回理事会】理事21名中18名出席

1. 役員改選を受けての新理事会体制について
2. 退任役員への役員退任慰労金の支給について
3. 規程の一部改正について

【今総会で退任された役員のみなさま】

- ◆安田充志専務理事（員外）、◆錦織泰治理事（松江地区労福協）、◆原拓矢理事（邑智地区労福協）、谷口佳寿理事（浜田地区労福協）、佐原一人監事（労金）
～長い間たいへんお世話になりました。～

2017年度新役員体制 (敬称略)

| 役員名 | 名前 | 出身会員 |
|------|-------|----------|
| 理事長 | 成相 善朗 | 連合島根 |
| 副理事長 | 矢倉 淳 | 全労済島根県本部 |
| 副理事長 | 仲田 敏幸 | 連合島根 |
| 副理事長 | 岩田 学 | 中国労金 |
| 専務理事 | 福間 三郎 | 員外 |
| 理事 | 鎌田 憲男 | 島根県生協連 |
| 理事 | 齊藤 直子 | 連合島根 |
| 理事 | 細木 芳治 | 連合島根 |
| 理事 | 井本 寿弘 | 連合島根 |
| 理事 | 坂下 貴英 | 連合島根 |
| 理事 | 原田 圭介 | 連合島根 |
| 理事 | 松田 英樹 | 安来地区労福協 |
| 理事 | 乗本 克己 | 松江地区労福協 |
| 理事 | 細木 勝 | 雲南地区労福協 |
| 理事 | 濱村 章彦 | 出雲地区労福協 |
| 理事 | 柿田 賢次 | 大田地区労福協 |
| 理事 | 清重 勝也 | 江津地区労福協 |
| 理事 | 安田 茂樹 | 邑智地区労福協 |
| 理事 | 岸本 武士 | 浜田地区労福協 |
| 理事 | 原田 進哉 | 益田地区労福協 |
| 理事 | 長田 寿幸 | 隠岐地区労福協 |
| 監事 | 景山 誠 | 連合島根 |
| 監事 | 河野 博昭 | 連合島根 |
| 監事 | 大坪 清実 | 中国労金 |

下線表示は、新任役員

人も、会社も、**もつと** 元気に！

中退共済

CHU小企業 退職金共済制度

- ◆掛金の一部を国が助成
- ◆掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆外部積立型なので管理が簡単
- ◆パートさんの加入もOK



詳しくはホームページへ

中退共

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

中央労福協「全国研究集会」を開催。

テーマ「どうする日本の貧困問題！
求められる地域の役割とは？」

◆2017年6月5日（月）～4日（火）

◆「ワークピア横浜」

◆島根県労福協参加者（敬称略） 錦織 泰治（連合島根）、
安達 利文（労金）、矢倉 淳（全労済）、松本 敏和（県労福協）

【1日目】

- ①神津里季生労働者福祉中央協議会会長のあいさつ
- ②講演

・「社会の変化と生活困窮者自立支援」山崎史郎前内閣官房地方創生総括官。生活困窮者の自立支援で大切なことは、自立支援（自らの能力・特性を活かして、自立した生活を送れることを支援）と共生支援（社会の中で生き、認められることを支援）との連携と人的ネットワークが重要である。また、浜田市の「ひとり親家庭受入事業」の紹介もあった。

・「日本における子どもの貧困の現状と対策」宮本みち子放送大学副学長。子どもの貧困率は16.3%と6人に1人が貧困状態に置かれている。貧困家庭に育つ子どもや若者、また、複合的な困難を抱える子供や若者に投資することが、未来へ投資することにつながるという、新しい社会保障を実現させることが必要である。

【2日目】

- ③特別報告

・「様々な協働によるフードバンク活動の推進」
鈴木和樹NPO法人フードバンクふじのくに事務局次長

・「[ここに]食堂の取り組み」
岡部佳代子茨城保健生協理事

格差・貧困、社会的孤立の拡大に対して、貧困の連鎖を断ち切るために活動している団体の活動内容の紹介

- ④特別公演

・「生きてさえいればいつか笑える日が来る」
奥田知志NPO法人抱撲理事長と生笑一座
NPO法人抱撲の応援を受けホームレスから自立した4人の座員が「もう死ぬしかないと思った」という自らの体験をインタビュー形式や歌で披露した。「助けてと言うことは、なかなか発信できない、お互い助けてと言える社会を創ろう」と訴えた。



中国労働金庫第14回通常総会開催される

6月23日（金） =すべての議案を承認=



中国労働金庫の第14回通常総会が6月23日（金）13時より、臨時代議員ほか187会員（委任会員2，231会員、合計2，418会員）の出席のもと、広島市のホテルグランヴィア広島において開催されました。



選出された主な役員

- | | | | | |
|------|------------|-------|----|--|
| 理事長 | 石井 一清 | 再任 | | |
| 副理事長 | 岡本 博之 | 新任 | | |
| 専務理事 | 縞谷 雅之 | 再任 | | |
| 常務理事 | 安達 孝道 | 再任 | | |
| 常務理事 | 東方田 稔 | 新任 | | |
| 常勤理事 | 遠藤 剛 | 新任 | | |
| 常勤理事 | (鳥取県営業本部長) | 小椋 昌美 | 再任 | |
| 常勤理事 | (島根県営業本部長) | 岩田 学 | 再任 | |
| 常勤理事 | (岡山県営業本部長) | 小西 徳 | 新任 | |
| 常勤理事 | (広島県営業本部長) | 高田 孝利 | 再任 | |
| 常勤理事 | (山口県営業本部長) | 杉本 郁夫 | 再任 | |

日銀のマイナス金利政策が続き、金融機関の収益環境は非常に厳しくなっています。そうした中で、労金運動の原点でもある相互扶助の精神に基づく商品、「助け合いプラン『安心パック』」の推進、生活防衛や可処分所得の拡充に向けた「家計見直し運動」をはじめとした生活応援運動を引き続き展開するとした事業計画案が満場一致で採択されました。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、島根県関係者では、副理事長を務めた大崎康弘氏（自治労）が退任し、新たに村上智視氏（益田市職）が理事に選任されました。なお、岩田学県営業本部長、安達孝道常務理事、多久和礼人監事については再選されました。



2017年度夏季預金運動展開中



**一時金は、
ろうきんへ。**

中国労働金庫が良質な生活資金融資を提供できるのは、みなさまからの大切な預金のおかげです。

ZENROSAI NEWS

2016年度 地区労福協役員 産別・単組代表者 合同会議」が
開催されました。

去る2017年5月17日(水)、松江市の松江エクセルホテル東急にて「2016年度地区労福協役員 産別・単組代表者 合同会議」が開催され、28団体51名の皆さまにご出席頂きました。

議事としては、『島根労済通常総代会の開催日程と総代選出について』、『Zetwork-60』2017年度の主な取り組み課題』『New-Zetwork』(2018年度～2021年度中期経営政策基本構想)、ならびに2017年度西日本事業本部/中四国統括本部実行計画について』が説明・討議され、全労済島根県本部の2017年度活動計画をご理解いただきました。



『2017 ぼうさいカフェ in しまね』開催しました

去る2017年4月29日(土・祝)第88回島根県中央メーデーにて、全労済島根県本部として、『2017ぼうさいカフェ in しまね』を出展いたしました。

多くのご家族連れの皆さまにご参加いただき、楽しみながら防災意識を高めていただきました。

ぼうさいカフェとは…

内閣府が防災知識モデル普及事業として、社会全体の防災力向上や国民の防災意識を高める為に推進している取り組みです。

自然災害に対して、誰でもちょっとしたことで自分の身を守り、被害を小さくすることができます。「楽しく分かりやすく」をモットーに、自然災害写真展、非常食の試食やストローハウス等を組み合わせて開催しました。

非常食を試食してみよう!



ご家族連れで大盛況!



ストローハウスって
なんだろう…?

ストローとクリップを使って簡単な家の模型を作り、家を強くするポイントを知ることが出来ます。

どんな家ができるかな?



お家が完成!はいチーズ!

「島根県労済通常総代会」および「全労済島根県本部代表者会議」が開催されます。

- 「島根県労働者共済生活協同組合 第61回通常総代会」
- 「全労済島根県本部 第8回代表者会議」
- ・日時：2017年7月28日(金)
- ・場所：労働会館4階401号室

ありがとうございます。また来へ
おかげさまで全労済は
60周年を迎えました